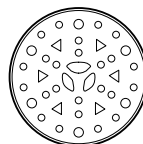
取扱説明書

二槽式 電気洗濯機 家庭用

品番 SW-450H3

もくじ

このたびは、二槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書(と別紙の「据付説明書」)をよくお読みになり、正しくご使用ください。
保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りのうえ、この説明書とともに大切に保存してください。

上手に使って上手に節電

付属品		
	脱水おさえぶた(1個)	給水ホースホルダー(1個) 「据付説明書」参照

安全上のご注意

 このマークの中の数字は、説明のあるページを示しています。

★必ずご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

 警告 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容です。

 注意 誤った取り扱いをすると、傷害や物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

 してはいけない「禁止」内容のものです。

 必ず実行していただく「強制」内容のものです

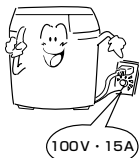
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保存してください。

⚠ 警　告

電源コードの取り扱い

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだり、加工しないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

交流100V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着している場合は、よくふいてご使用ください。火災の原因になります。

お手入れ

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをすることがあります。

本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

引火物を洗濯槽・脱水槽に入れない

洗濯槽・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。爆発や火災の恐れがあります。

回転中の脱水槽に手を入れない

脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や脱水槽に手などで触れないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子さまにはご注意ください。

風雨にさらされる場所には据え付けない

風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。
感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

ご自分で絶対に分解や修理はしない

修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店またはメーカー指定のお客さまご相談窓口にご相談ください。

故障かな？と思ったとき

浴室・シャワー室などには据え付けない

感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

火気を近付けない

火気を近付けたり、火のついたロウソク、煙草、蚊取り線香、熱いヤカンなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。

幼児には洗濯槽・脱水槽をのぞかせない

洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯槽・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりすることがあります。

アース線を必ず確実に取り付ける

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アースの取り付けは、必ず電気工事店または販売店にご相談ください。

アースを取り付ける「据付説明書」参照

⚠ 注　意

脱水中は必ず脱水おさえぶたを取り付ける

洗濯物が破損したり、飛び出したり、異常振動してけがをする恐れがあります。

運転中、洗濯機の下に手足などを入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

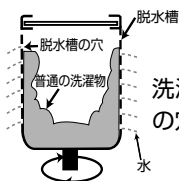
⚠ 注　意

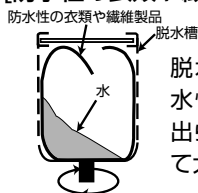
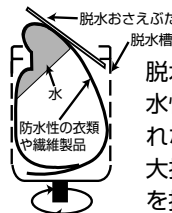
防水性のマットやシート、衣類、水を通しにくい繊維製品は、脱水しない

洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

（オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、自転車・バイク・自転車のカバー、寝袋など）

脱水のご注意

[普通の洗濯物を脱水した場合]

洗濯物の水は脱水槽の穴から抜け出る

[防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合]

脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が片寄って大振動を引き起こす

脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から出られないため、水が上に上がって大振動とともに脱水おさえぶたを押し上げて、飛び出る

電源コードの取り扱い

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火することがあります。

長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

洗濯機の上にのぼったり、重いものをのせない

変形、破損によりけがをする恐れがあります。

洗濯時、50℃以上のお湯は使わない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

お願い

- 脱水上ぶたが破損したり、脱水中に脱水上ぶたを開けてから、15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。

環境を配慮した使いかた

水
- 風呂の残り湯を使う
- 洗濯液を2度使う
- ためすすぎをする
- まとめ洗いをする
- シャワー泡とり脱水をする

電気
- 軽い汚れの場合は、洗い時間を短くする
- まとめ洗いをする
（洗濯回数が減り、節電できます。）

洗剤
- 軽い汚れの場合は、洗剤量をいつもの半分にする
- 洗濯液を2度使う

消費生活用製品安全法・安全表示制度に基づく本体表示について

＜本体への表示内容＞

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

⚠ 【設計上の標準使用期間】7年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

＜設計上の標準使用期間とは＞

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　圧	100V
	周波数	50Hz／60Hz
	温　度	20℃
	湿　度	65%
	設置条件	機器の据付説明書による標準設置
負荷条件	負　荷	4.5kg
	コース	標準コース＊
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	18分
	1年間の使用日数	365日

＊ 標準コースは、『洗い7分ー脱水3分ーすすぎ5分ー脱水3分』とする。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

各部のなまえ

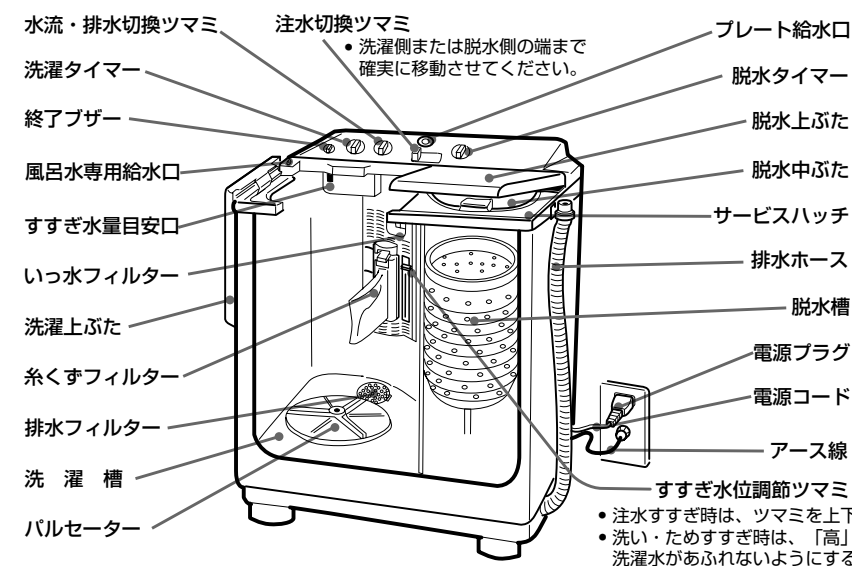
●注水すすぎ時は、ツマミを上下に動かして水位を調節します。
●洗い・ためすすぎ時は、「高」に合わせてください。
洗濯水があふれないようにするためです。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

●梱包箱とパネル部に表示してある品番の後の(　)内記号は色記号です。

種類	二槽式 電気洗濯機
外形寸法	(幅)770㎜(奥行)422㎜(高さ)865㎜
製品質量	21㎏
洗濯・脱水容量	4.5kg(乾燥布質量)
定格電圧・周波数	100V・50Hz−60Hz共用
定格消費電力 (50/60Hz)	洗濯モータ　280W／300W
	脱水モータ　135W／135W
洗濯方式	うず巻式
水量	46L(高)　39L(中)　32L(低)　27L(少量)
騒音値※(50/60Hz)	(洗い時)44/43ｄB　(脱水時)43/44ｄB

※工業会基準の測定値

洗濯の目安・ポイント

洗濯量と水位・水流・洗い時間の目安

洗濯物		水位	水流	洗い時間
種類	洗濯量			
化繊（薄い）デリケート製品	1.0㎏以下	高	ソフト	2〜5分
麻	2.5㎏以下	中	標準	6〜8分
木綿	4.5㎏以下	高	標準	5〜10分
ジーンズ	1.5㎏以下	高	標準	10〜15分
汚れのひどいもの	4.5㎏以下	高	標準	10〜15分

洗濯のポイント

●衣類のポケットの中を確認してください。
●色物と白物、厚物と薄物を分けて洗いましょう。
●ファスナー、カギホックなどは必ず閉じてから洗濯してください。
●ウール、化繊などの傷みやすいものは
市販のナイロンネットに入れてください。
●衣類に表示されている絵表示に従ってください。
●飲料水・化粧水が付着した衣類を長時間放置しますと、まれにピンク色に変色することがありますので、すぐに洗い流してください。

絵表示例
40

シャワー泡とり脱水のポイント

●脱水運転中に、脱水側注水は絶対に行わないでください。
●脱水量は8分目以下のほうがよりよい効果が得られます。
●水道水に赤さびが出ている場合は、シャワー泡とり脱水はしないでください。

すすぎのポイント

●すすぎ後、泡残りが気になる場合は、ソフト水流で1分ほど注水すすぎをしてください。泡残りを少なくすることができます。

脱水のポイント

●くつ下やハンカチなどの小物は飛び出しを防ぐために底の方に入れてください。
●シーツやジーンズなど重い衣類から順に入れてください。
ガタガタと振動が激しくなったときは、洗濯物を入れ直してください。
●排水と脱水を同時にされますと、脱水ができないことがあります。このようなときには、脱水を始めてから約1分後に排水をしてください。

洗濯のしかた

1.洗い→2.脱水→3.すすぎ→4.脱水

1.洗い

1 洗濯物に応じて、水流・排水切換ツマミを「標準」(貯水)、または「ソフト」(貯水)に、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせる。

2 すすぎ水位調節ツマミを「高」に合わせる。

3 使用水位線より2〜3cm低めに注水する。
●すすぎ水量目安口から水が出ない程度に注水量を調節してください。

4 水をかくはんしながら洗剤を入れ、よく溶かす。
「洗濯量と洗剤について」5

5 洗濯物を入れ、洗濯量に応じた水位まで注水する。
「洗濯量と洗剤について」5

6 洗濯タイマーを洗い時間に合わせる。(2分以内でお使いのときは、5分以上に合わせてから戻してください。)

ご注意　洗濯量が少ない場合は、水流が強くなり水が飛びはねることがあります。その場合は洗濯上ぶたをしてください。

7 洗いが終わったら、水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる。

洗濯物の質量の目安

作業着上・下
(混紡)約800g

パジャマ上・下
(木綿)約500g

カッターシャツ
(ワイシャツ)
(混紡)約200g

ジーンズ
(木綿)約600g

アンダーシャツ
(木綿)約130g

バスタオル
(木綿)約300g

ブリーフ
(木綿)約50g

くつ下
(混紡)約50g

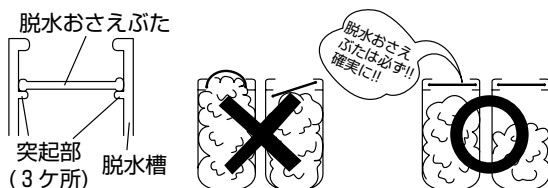
お知らせ

●洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。
●洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いようであれば、洗濯量や水位(高めに)を調節してください。

2. シャワー泡とり脱水

すすぎの時間と水が節約でき、すすぎの泡切れがよくなります。

1 洗濯物をほぐしながら均等に脱水槽へ移し、脱水おさえぶたを水平にはめ込む。

- 洗濯物が脱水中に飛び出したり、脱水槽の外に落ちて故障する恐れがあるため、脱水おさえぶたをしてください。

脱水おさえぶたの取りはずしかた

右図のように、脱水おさえぶた外周の穴に指を入れ、端を引っかけるように曲げ、引き上げます。

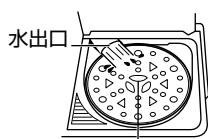
⚠ 注意

脱水おさえぶたは、必ず脱水槽の突起部に水平にセットしてください。
洗濯物が飛び出してけがをする恐れがあります。

防水性のマットやシート、衣類、水を通しにくい繊維製品は、脱水をしないでください。
洗濯物が飛び出したり、異常振動してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

2 脱水中ぶたと脱水上ぶたを閉める。

3 1〜2分間脱水する。（1分以内でお使いのときは、2分以上に合わせてから戻してください。）

4 注水切換ツマミを「脱水側」に合わせ、脱水上ぶたを開けて、約１分間注水する。

脱水槽の中央と水出口の中間に水がくるように注水量を調節する。

5 水栓を閉じ、注水切換ツマミを「洗濯側」に合わせ、再び1〜2分間脱水する。

- 注水切換ツマミは、注水しながら移動させたり、中間位置に合わせて注水しないでください。機外へ水もれする恐れがあります。

6 脱水後、洗濯物を洗濯槽に移す。

3. すすぎ

ためすすぎ （水をためてすすぎ、水の節約になります）

1 水流・排水切換ツマミを「標準」（貯水）、または「ソフト」（貯水）に合わせる。

2 すすぎ水位調節ツマミを「高」に合わせる。

3 洗濯量に応じた水位線まで注水する。

4 洗濯タイマーを2〜3分に合わせ、すすぐ。

5 洗濯物を脱水槽に移し、脱水おさえぶたをはめ込み、1〜2分間脱水する。

6 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせる。

- **すすぎの程度により2〜3回繰り返します。**

注水すすぎ （注水しながらすすぐ）

1 水流・排水切換ツマミを「標準」（貯水）、または「ソフト」（貯水）に合わせる。

2 すすぎ水位調節ツマミを洗濯量に応じた水位に合わせ、水位線に水が達するまで注水する。

- 水圧の高い地域では、水量が多くなり、脱水側にあふれて出る場合があります。このときは、脱水側に水がでない程度まで蛇口を絞ってください。
- すすぎ水量目安口から水が出ない程度に注水量を調節してください。

3 洗濯タイマーを6〜10分に合わせ、すすぐ。

ご注意

- すすぎの効率を上げるために水位線より内部のいっ水ホースが高くなっています。そのため、注水すすぎの時の水位は洗濯槽内の水位線より高くなります。
- 洗濯量と水量が合わないと、布地を傷めたり、水の飛びはねの原因となります。水の飛びはねが生じた場合は、洗濯上ぶたをしてください。
- シャワー泡とり脱水をしない場合は、大幅に時間と水がかかります。（衣類の量によって異なります）

4. 脱水

「シャワー泡とり脱水」の **1**・**2** 項目に従って洗濯物を脱水槽に移し、脱水する。

脱水時間の目安

洗濯物	脱水時間
ウール製品	30秒
薄物（化繊・混紡）	1分
セーター（化繊）	1〜3分
毛布（化繊）	3分
下着（木綿）	3〜5分
シーツ（タオル地）	5分

あとしまつ

1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く。

2 万一の事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜く。

3 水流・排水切換ツマミを「標準」（貯水)に合わせる。

ご注意 漂白剤を使ったり、のり付け後は、洗濯槽や脱水槽を水で洗い流してください。

洗濯量と洗剤について

（網かけ）内の数字は、水30Lに対する洗剤の使用量を表わします。

水位（水量）	洗濯量（目安）	洗剤量の目安			
		コンパクト洗剤		粉石けんなど	液体洗剤
		20gのタイプ	15gのタイプ	40gのタイプ	40mLのタイプ
高（46L）	4.5kg～2.5kg	約31g	約23g	約61g	約61mL
中（39L）	2.5kg～1.2kg	約26g	約20g	約52g	約52mL
低（32L）	1.2kg～0.5kg	約21g	約16g	約43g	約43mL
少量(27L)	0.5kg以下	約18g	約14g	約36g	約36mL

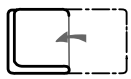
ご注意

- 計量スプーンのついていない洗剤は、左表を参考に入れてください。
- 計量スプーンの大きさは、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。
  洗濯機の水量表示に合わせて、洗剤を計算し、ご使用ください。
- 洗剤は入れ過ぎないように注意してください。すすぎが不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。軽い汚れの場合、洗剤量は、左表の半分程度が適当です。

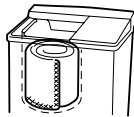
毛布を洗う

1 水流・排水切換ツマミを「標準」に合わせる。

2 洗剤を約5Lのぬるま湯（約30℃）であらかじめ十分に溶かし、洗濯槽に入れる。

3 毛布を折り、洗濯槽に入れる。綿毛布は重ねて折ってください。

1．毛布の長い方を2つ折りにします。

2．さらに同じ方向に3つ折りにします。

3．毛布を巻きます。

4．洗濯槽に立てて入れます。（フチを下にします。）

4 高水位で下表を目安に洗濯をする。

5 脱水槽に入れる。
- 毛布のフチから少しずつ押さえながら入れ、最後に確実に押し込み、脱水おさえぶたをはめ込んでください。

洗濯できる毛布

手洗イ30 表示のある綿毛布、アクリルまたはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布

マイヤー・タフト毛布……シングルサイズ（大きさ140cm×200cm以下）質量2.4kg以下のもの

綿毛布……………………シングルサイズ（大きさ140cm×200cm以下）質量1.5kg以下のもの2枚

洗濯時間の目安

洗い	脱水	注水すすぎ	脱水
5分	1分	5分	3分

洗濯のポイント

- 毛布のフチなど汚れのひどい部分は、あらかじめ手でもみ洗いをしてください。
- 洗剤を入れ過ぎないようにしてください。
- 水温が低いときは、ぬるま湯（約30℃）で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 電気毛布は洗わないでください。洗える電気毛布については、その電気毛布の取扱説明書に従ってください。

ウール製品を洗う

1 洗濯物を入れ、水流切換ツマミを「ソフト」に合わせる。

2 洗剤は中性洗剤を使用し、粉末洗剤の場合は、あらかじめぬるま湯（約30℃）で十分に溶かし、洗濯槽に入れる。

3 高水位で下表を目安に洗濯をする。

4 洗濯が終ったら、よく形を整えて日陰で平干しにする。

洗濯できる衣類

手洗イ30 表示のある衣類

質量　1.0kg以下のもの

洗濯時間の目安

洗い	脱水	ためすすぎまたは注水すすぎ	脱水
2分	30秒	2分	30秒

洗濯のポイント

- 表面にボタンやししゅうなどがあるものは、裏返してください。
- 水温が低い時は、ぬるま湯(30℃)で洗うと汚れ落ちがよくなります。
- 洗濯物が浮いているときは、手で軽く押し込んでください。
- アンゴラ混やレース編み、ひきあげ編みなどの衣類の洗濯はさけてください。

お手入れ

本体

やわらかい布で水分や汚れをふき取ります。

お手入れのポイント

- 住宅用合成洗剤(マジックリンなど)、ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤など揮発性溶剤やたわしでこすったりしないでください。塗装やプラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

⚠ 警告 本体各部に直接水をかけないでください。ショート・感電の原因となります。

故障かな?と思ったとき

修理に出される前に

⚠ 警告

右記の点を調べても、動かなかったり異常のある場合は、事故防止のためすぐにコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。ご家庭での修理は危険ですからおやめください。発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

症状	調べるところ
全然運転しないとき	●停電していませんか。 ●電源プラグを確実に差し込んでいますか。 ●パルセーターに硬貨など異物がはさまっていませんか。 ☞6
排水しないとき	●排水ホースを倒していますか。 ●排水ホース内にゴミなどが詰まっていませんか。 ●排水フィルターに糸くずがついていませんか。 ☞6 ●排水ホースが途中で高くなっていませんか。
脱水しないとき	●脱水槽の軸に洗濯物がまきついていませんか。 ☞6 ●洗濯物がかたよっていませんか。 ●脱水槽の外に洗濯物が落ちていませんか。 ☞6

このようなときには

粉石けんを使うとき

洗濯機で直接溶かす場合

1 使用水位線より2〜3cm低めに注水し、運転しながら適量の粉石けんを少しずつ入れる。
2 2分程度運転し、粉石けんが溶けたら、洗濯物を入れて洗濯を始める。

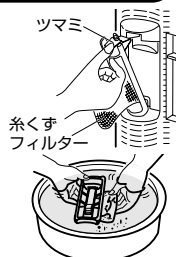
溶けにくい場合

1 30℃前後のぬるま湯（約5Ｌ）をバケツなどに用意する。
2 十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる。
3 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないよう注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち洗濯槽に入れる。

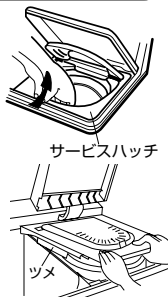
ご注意　粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。

糸くずフィルターの掃除

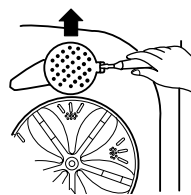
1 ツマミを下に押さえながら上側を手前に引いてはずす。
2 ネットを裏返して糸くずを取り除いてから、水中で洗い落とす。
3 いっ水フィルター下部の凸部に糸くずフィルターの穴を差し込んでから全体を押し込む。

ツマミ
糸くずフィルター

● 糸くずフィルターは消耗品です。破れたときは、販売店でお買い上げください。☞7（部品番号617 166 8650）

脱水槽の外に洗濯物が落ちたとき

1 電源プラグをコンセントから抜く。
2 サービスハッチの手前を引っ張り上げる。
3 洗濯物をひろい上げる。
4 サービスハッチ奥側を差し込み、ツメを脱水槽側に入れてから、手前側を押し込む。

ご注意　サービスハッチをはずしたまま運転しないでください。けがをする恐れがあります。

排水フィルターに糸くずが付着したとき

1 洗濯槽凹部に⊖ドライバーを差し込み、排水フィルターを上に引き上げ、糸くずを取り除く。
2 排水フィルターをタンクの形状に合わせ押し込む。

凍結する恐れのあるとき

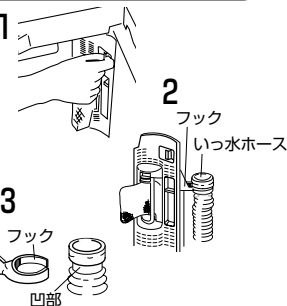
凍結防止のため水抜きをします。

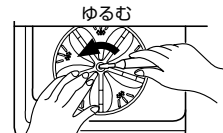
1 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、洗濯槽内の水を抜く。
2 洗濯槽内の水が十分抜けてから、水流・排水切換ツマミを「標準」（貯水）に合わせる。

もし凍結したときは

1 50℃未満の温水（約2Ｌ）を洗濯槽の中に入れ、約10分間放置する。
2 手でパルセーターが回ることを確認する。
3 水流・排水切換ツマミを「排水」に合わせ、排水することを確認する。

いっ水フィルターに糸くずが付着したとき

1 いっ水フィルターのツマミを手前に引いてはずす。
2 いっ水ホースをフックから外し、糸くずを取り除く。
3 フックをいっ水ホースの凹部にはめ込む。
4 いっ水フィルター下部のツメをはめ込み取り付ける。

パルセーターにものがはさまったとき

1 電源プラグをコンセントから抜く。
2 パルセーターを片方の手で押さえながら、⊖ ドライバーでネジをゆるめた後、パルセーターを持ち上げる。

● 取り付けは、しっかりとネジを締め付けてください。

アフターサービス

保証書は → この商品には保証書がついています。お買い上げの販売店で発行しますので、保証書の「販売店・お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みになって、大切に保存してください。　保証期間はお買い上げ日より1年間です。

修理サービスは → 使用中に具合が悪くなったときは、「故障かな？と思ったとき」☞5 の表示に従って調べてください。直らないときは、内部機構をさわらずに電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。
● 保証期間中は、保証書の記載内容により販売店が修理いたします。
保証期間中であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理といたします。
● 保証期間が過ぎているときは、修理により機能が維持できる場合、お客さまのご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間は → 電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

外国での保証は → この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは → 電源周波数の異なる地区への転居に際しての部品の交換は不要です。転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には事前に販売店にご相談ください。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または別紙「お客さまご相談窓口」記載のお近くの 修理相談窓口 へご相談ください。●価格は改定されることがあります。

- **洗濯機トレー(TRAY-1)**
  外寸（幅　奥行　高さ 790×440×30mm）
  露付きによる床のぬれや万一の水もれによる変色や腐食防止用に使用します。
  部品コード（617 099 2251）
  メーカー希望小売価格 6,300円(税込)
- **排水ホース補修キット**
  排水ホースを延長するときに使用します。(長さ1.34m)
  部品コード（617 099 1285）
  メーカー希望小売価格　1,785円(税込)
- **糸くずフィルター**
  ネットが破れたときに交換します。
  部品コード（617 166 8650）
  メーカー希望小売価格　630円(税込)
- **排水パイプ**
  部品コード（617 186 2799）
  メーカー希望小売価格 630円(税込)

- **ホースバンド**
  部品コード（617 026 4891）
  メーカー希望小売価格 210円(税込)

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき

理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同でご使用になり1日の使用時間が一般家庭に比べて2倍以上長い場合は、短期間で部品の交換(モータ、ベルト、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。業務用、または共同でのご使用は、**お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになる**ことをおすすめします。

愛情点検　長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース）
- こげくさいにおいや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

▶ このような症状のときは使用を中止し、故障や事故の防止のためコンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

お客さまご相談窓口

■**まずはお買い上げの販売店へ** … 家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電製品についての全般的なご相談　三洋電機株式会社 お客さまセンター

受付時間：9：00～18：30（365日）　総合相談窓口　050-3116-3434
※上記番号をご利用できない場合は、 大阪(06)-6994-9570 におかけください。
※郵便またはＦＡＸでご相談される場合　三洋電機（株）お客さまセンター　〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5　FAX：大阪 (06)6994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談　三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日 ～ 金曜日　9：00～18：30　　土曜・日曜・祝日・当社休日　9：00～17：30

修理相談窓口	東コールセンター	関東・甲信越地区	050−3116−2222 東京(03)5302−3401
		北海道地区	050−3116−2333
		東北地区	050−3116−2444
	西コールセンター	近畿・北陸・四国地区	050−3116−2555 大阪(06)4250−8400
		中部地区	050−3116−2666
		中国地区	050−3116−2777
		九州地区	050−3116−2888
	沖縄地区		098−　944−5018

受付時間：月曜日～土曜日　9：00～12：00、13：00～17：30（日曜、祝日および当社休日を除く）

持込み修理および部品についてのご相談　三洋電機サービス株式会社

受付時間：月曜日 ～ 土曜日　9：00～17：30（日曜、祝日を除く）
持込み修理および部品については、各地区サービスセンターで承っております。

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞　●お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のために三洋電機(株)および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞　●上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ http://www.sanyo.co.jpをご覧ください。

廃棄時にご注意願います　2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化など料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

三洋電機株式会社
三洋アクア株式会社

〒570-8677　大阪府守口市京阪本通2-5-5

品　　番	SW-450H3
お買い上げ年月日	年　　月　　日
お買い上げ店名	電話（　　）　－
もよりのお客さまご相談窓口	電話（　　）　－

30600M